

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成25年11月28日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

## 1. GⅠグレード 0件

## 2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	5号機	ホットシャワードレン系放出配管が閉塞していることを確認した。当該事象の原因を調査し、点検・修理。 平成25年12月13日再審議にてグレード変更 GⅢ→GⅡ (調査の結果、ホットシャワードレン系放出弁の分解点検後の組み立て時に部品の取付方向が異なっていたため、閉塞が発生したと判明したことから、是正処置を取るべき不適合と判断した。)	GⅢ以下

## 3. GⅢグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋主蒸気管トンネル室内の主蒸気系配管において、原子炉建屋との貫通部ラバーブーツ(覆い)のコーキング剥離、並びにタービン建屋から原子炉建屋への空気の流入を確認した。当該ラバーブーツ(覆い)を点検・修理。なお、原子炉建屋の負圧は維持されていた。	
2	1号機	監視用テレビモニタ装置において、原子炉建屋内の1箇所映像が映らないことを確認した。当該装置を点検・修理。	
3	1号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(A)気水分離器安全弁の誤動作を確認した。当該弁を点検・修理。	
4	2号機	タービン補機冷却海水系配管の放水ピット貫通部より雨水の浸入を確認した。当該部を点検・修理。なお、雨水の浸入による設備への影響なし。	
5	5号機	非常用ディーゼル発電機用燃料移送ポンプ(A)(屋外)の点検時、安全弁取付ボルトに腐食を確認した。当該ボルトを修理。	
6	5号機	原子炉建屋/原子炉建屋付属棟の消火栓止め弁に腐食を確認した。当該弁を点検・修理。	
7	5号機	熱交換器建屋送風機の給気口金網の破損を確認した。当該金網を点検・修理。	
8	6号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(B)の点検時、渦流探傷検査において伝熱管3本に管理値を超える減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	
9	6号機	原子炉冷却材浄化系ブローダウン圧力計の動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
10	6号機	低起動変圧器6SAの制御盤において、直流電源A系が異常である旨の警報が発生した。当該事象の原因を調査。	